



高山村立高山中学校

学校だよりNo. 4

令和6年12月24日



☆二学期終業式☆

各学年代表生徒の発表より

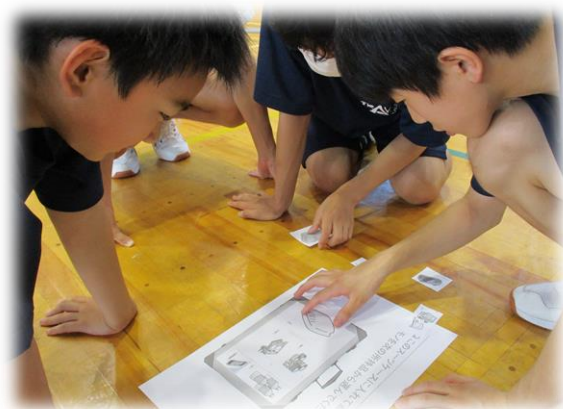
「二学期を振り返って」

1 学年 代表生徒

僕は、この二学期で印象に残ったことが2つあります。

一つ目は、紅葉祭です。紅葉祭では、体育応援委員会として体育祭に向けた準備や当日の片付けなどを行いました。大縄の並び順やリレーの走順を決めるときには、友達からの意見をまとめながら決めることができました。体育祭当日では、大縄では記録を伸ばすことができませんでしたが、リレーではみんなで1つのバトンをゴールにつなげられたのでよかったです。来年も、クラスで協力して紅葉祭を楽しみたいです。

二つ目は、学習です。僕は小学校のときはあまり数学が得意ではありませんでした。しかし、中学校で勉強をしていく中で、数学が段々と得意になりました。授業でもわかったことを友達に教えたり一緒に考えたりすることができました。これからの学習でも苦手なことに挑戦をして、少しでも得意な部分を増やしていきたいです。また、3学期には最後のテストがあるので、それに向けて、日々の学習にもさらに力をいれていきたいです



防災訓練事前学習

縦割り班 避難に何もっていく？

二学期は、色々なことに挑戦をしたことで、成長することができました。三学期は、二年生になる準備をしながら、さらに成長をしていきたいです。

「二学期を振り返って」

2 学年 代表生徒

私は二学期に力を入れて取り組んだことが二つあります。

一つ目は部活動です。私は、女子バレーボール部に所属しています。新人戦に向けて日々仲間とともに一生懸命厳しい練習に取り組んできました。大会当日は不安もありましたが、仲間と支え合い、練習の成果を発揮して自分達のプレーをすることができま



福祉体験

車椅子で段差をおりる

した。これからも練習をおこたらず、色々なことを吸収して、来年の最後の大会で悔いの残らないプレーをしていきたいです。

二つ目はいろんな友達と話すことです。中学校を卒業すれば、この先話すことがない友達が一人は絶対にいると思いました。そこで、話せるときに話しておこうと改めて思い、この二学期になるべくいろんな人と話すことを意識しました。話をする中で、その人の意外な一面やこれまで知らなかった一面を知ることができました。そのおかげで絆が深まった気がしました。三学期も時間を大切に過ごしていきたいです。

「二学期の成長と三学期への抱負」

3学年 代表生徒

私が二学期成長できたことは三つあります。

一つ目は縦割り清掃です。私はリーダーシップをとることが苦手でしたが、縦割り清掃期間中は、最上級生として周りのことに気を配り、率先して清掃することができるようになったと思います。

二つ目は、進路について考えるようになったことです。二学期が始まる前の私は、進路についてなんとなくしか考えていませんでした。しかし、将来のことや高校のことについてしっかり考え、自分は将来何をしたいのか、そのために高校で何を学ばばいいのかなどを考えることができるようになりました。

三つ目は友達との意見交換を通して、自分の意見や知識を深めたことです。私は総合的な学習の時間や道徳などで話し合いの場になったとき、自分の意見をしっかりもち、相手にわかりやすく伝えることを意識しました。また、相手の意見を理解し、自分の意見と比較することで、自分では思いつかない考えや知らなかった知識を得ることができました。これによって、よりお互いを高め合えるような話し合いができるようになり、自分の意見や知識を深めることができるようになりました。

しかしながら、二学期の生活について反省していることもあります。それは勉強です。私は勉強が苦手で、家で自主的に取り組むことがあまりありませんでした。そのため、三学期は、これから先のことをより意識し、自主的に勉強に取り組むようにしたいです。

以上が、私の二学期の成長と反省です。これらのことを踏まえて、残りの学校生活を有意義なものにしたいです。

2学期終業式 校長講話

今日で85日間の2学期が終業となります。各学級で振り返りなどを行ったことと思いますが、皆さんにとって2学期はどんな学期だったでしょうか。2学期の始業式では、「努力したことがすぐには結果につながらなくても、根気強くその努力を続けていくことを大切に」というお話をしましたが、この85日間を振り返って、皆さんの心の中で「このことは続けられたな」というものがあれば、そこには確かな成長があるはずです。ぜひ、1年の節目でもあるこの機会にそんな振り返りの時間をとってみてほしいと思います。



さて、この85日間の中で私が印象に残っている皆さんの姿を2つお話したいと思います。



一つ目は紅葉祭での姿です。紅葉祭では、それまでの授業での学びや、部活動での練習の成果の披露、各学年や学級で高めてきた歌声の発表等、一人ひとりの「炎」が燃え上がるすばらしい姿をたくさん見ることができました。その中でも私が大きく心を動かされたのは、ここに映っているこんな皆さんの姿です。ここにある写真は、発表や競技に取り組んでいる仲間を観たり、聴いたり、応援したりしている皆さんの姿です。開祭式で内山前

村長が演台に立つと、全校の皆さんがさっと体を演台の方に向けました。総合の発表を聴く場面では、どの学年の皆さんも発表する仲間の話を真剣に受け止め、クイズの投げかけがあるとしっかりとそれに反応していました。吹奏楽部の発表中の手拍子や、全校運動での仲間への応援等、仲間が気持ちよく演奏したり、全力で力を出せたりするように、そこにいる全員が一体となって盛り上げようとする姿が見られました。相手を尊重し、仲間を想いながら、全校が一体となった本当に心地よい空間を、皆さんが自分たちで作りだしていることに大きく心を動かされました。相手を尊重し、仲間を想う、皆さんの「相手意識」「仲間意識」。ぜひ、これからも大切にしてほしいと思います。



もう一つは、中学生議会での3年生の姿です。中学生議会の日は、私が参加できず皆さんにはとても申し訳なかったわけですが、後日、中学生議会の様子を録画した動画で3年生の皆さんが議会に臨む姿を全て見せてもらいました。3年生の皆さんがこれまでの総合的な学習の時間で学んできたことを、村当局の方々に向けて自らの提言として発表する姿は、高山村の未来を担う一人の村民としての思いの伝わる本当に頼もしい姿でした。

ここで南アメリカの先住民に伝わる「ハチドリの一とすく」というお話を皆さんに紹介します。スクリーンを見ながら聴いてくだ

森が燃えていました。森の生きものたちは我先にと逃げていきました。でもクリキンディという名のハチドリだけは、いったりきたり。くちばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは、火の上に落としていきます。動物たちがそれを見て「そんなことをしていったい何になるんだ」といって笑います。クリキンディはこう答えました。「私は、私にできることをしているだけ」

さい。

というお話です。このお話はとても短い物語ですが、たくさんの教えのつまった物語としていろいろなところで取り上げられているお話です。

さて、私たち一人ひとりの力はわずかな力かもしれませんが、「私にできること」について考え、行動し、それを積み重ねていくことで「森の火」を消す力になれるかもしれません。「一人の力ではどうせ無理だ」と眺めているだけでは何も起こりませんよね。このお話と場面は違いますが、今回3年生が提言したことは、すぐには形にならなくても、こうして一人ひとりが言葉にして伝えていくことで必ず物事は動いていくと私は思っています。そして、この3年生の姿から、夢や希望、願いをもって行動することの大切さを私自身が改めて学ばせてもらった、そんな機会でもありました。



それでは、明日からは14日間の年末年始休業となります。1年を締めくくる充実した時間をつくり、夢や希望をもって新年を迎える、そんな休みにしてほしいと思います。事故や怪我のない、よい休みにしてください。

*2学期も総合的な学習の時間「ふるさと高山」の学習や文化祭などにおいて、地域の方々や保護者の皆様には、ご理解とご協力を賜りましたこと感謝申し上げます。お陰で、生徒たちは、学びの深い学期になりました。3学期もよろしくお願いいたします。

○12月25日～1月7日まで年末年始休業です。入院・事故等に遭われた場合は、学校へ連絡をください。なお、12月29日～1月3日及び土日は、学校閉庁日です。
その間は、**高山村教育委員会026-245-1100**までご連絡ください。



〒382-0825 上高井郡高山村大字高井4575 高山村立高山中学校

TEL 026-245-0948/050-3565-7305 FAX 026-246-5007

URL <http://www.takayama-j.ed.jp> E-mail info@takayama-j.ed.jp (文責 竹下)

